

2017年6月23日

関係各位

〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21

ローム株式会社

(コード番号:6963)

ローム製デバイスを活用したアイデアコンテスト “ROHM OPEN HACK CHALLENGE 2017” を開催

ローム株式会社（本社：京都市）は、センサや無線通信モジュールを活用したアイデアコンテスト“ROHM OPEN HACK CHALLENGE 2017”を開催します。

2016年に初めて開催した同コンテストには、日本全国から100以上の多彩なアイデアを応募いただき、優秀作品を展示した「CEATEC JAPAN 2016」でも大きな反響をいただきました。

第2回となる今回も、優秀な応募作品に対して賞金・プロトタイプ開発部品の支給・エンジニアによる制作サポートに加えて、ロームが出展する国内外の各種展示会への出品機会も提供する予定です。

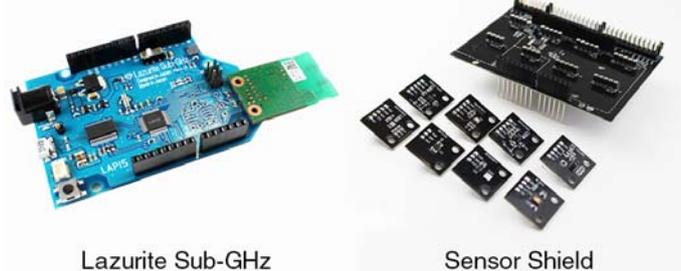
昨今、3Dプリンター・レーザーカッター等のデジタルファブリケーションツールや、Arduinoを代表とするオープンプラットフォームの流通に伴い、誰もが気軽に電子工作やプロトタイプづくりに取り組める環境が広がっています。

ロームはこうしたニーズにお応えするため、学生・エンジニア・クリエイターの方々が気軽に利用できる各種キットを提供するオープンイノベーション活動を推進してまいりました。

今回のアイデアコンテストは、これらの活動を活性化するとともに、より幅広いエンジニア・クリエイターの方々のアイデア創出のサポートを目的としております。

ロームは、今後もモノづくりに携わるエンジニアやクリエイターとの連携や支援を通じたオープンイノベーション活動を推進し、社会的課題の解決につながる新たな価値を創造してまいります。

以上



Lazurite Sub-GHz

Sensor Shield

<この件に関するお問合せ先>

ローム株式会社 メディア企画部 広報課
〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21
TEL(075)311-2121、FAX(075)311-1317

■対象デバイス

本コンテストでは、以下の4デバイス（いずれか1つ以上、組み合わせて使用も可）を活用したアイデアを募集します。ご応募お待ちしております。

マイコンボード Lazurite（ラズライト）シリーズ

- ・ オープンプラットフォーム、Arduino ハード互換のマイコンボード
- ・ 消費電力を大幅削減、遠距離でも使える無線通信も搭載
- ・ Raspberry Pi と連携するキットも準備
- ・ SD カードサイズの超小型無線対応マイコンボード「920J」も登場

URL : <http://www.lapis-semi.com/lazurite-jp/>

センサ評価キット Sensor Shield

- ・ 8つの高性能センサ：加速度／気圧／地磁気／照度・近接／カラー／ホールIC／温度／脈波を使用して、簡単にセンサプロトタイプを作ることが可能
- ・ Lazurite シリーズ、Arduino Uno のマイコンボードに装着して利用

URL : <http://www.rohm.co.jp/web/japan/sensor-shield-support>

センサ評価キット Sensor Medal

- ・ スマートフォン・タブレット連携、ボタン電池で動く小型センサモジュール。
iOS、Android アプリで気軽にアプリケーションを作ることが可能
- ・ モーションデータの取得に必須の4センサ：加速度／気圧／地磁気／角速度（ジャイロ）センサを搭載

URL : <http://www.rohm.co.jp/web/japan/sensor-medal-support>

電池不要 無線通信 EnOcean

- ・ 環境発電（エネルギーハーベスト）技術を利用した、バッテリーが要らない無線通信モジュール
- ・ スイッチや磁石、温度、照明などを検知して、情報送信を行うことが可能
- ・ 超低消費電力のセンサネットワーク構築に最適

URL : <http://www.rohm.co.jp/web/japan/enoclean>

■コンテスト開催概要

<主旨>

IoT やCPS、Industry4.0 など産業界の進化に伴い、センサや無線通信技術を活用した新たな技術やサービスが生み出され始めています。その普及には、センサや無線通信 IC といったデバイスの進化のみならず、デバイスの組み合わせによる価値や利便性を生かすような新しいサービス「コトづくり」が非常に重要であり、アイデア次第で一気に拡大する可能性も秘めています。

今回のアイデアコンテストが、より多くのエンジニアやクリエイターの方々のアイデア創出のキッカケとなり、IoT などの新しい価値創出につながることを期待しています。

<スケジュール>

- 募集期間 6月26日(月)～7月21日(金)
- デバイス体験プログラム開催 7月上旬
- 応募締切 7月21日(金) 23:59
- 一次審査 7月下旬
- 一次通過作品のブラッシュアップ 8月～9月下旬
- 最終審査・結果発表 9月下旬
- CEATEC2017 ロームブースにて展示 10月3日(火)～10月6日(金)

<賞金・特典>

- グランプリ【30万円】 (その他、優秀作品を表彰)
- 一次審査を通過した出品者(10組程度)に、それぞれ5万円相当のプロトタイプ開発部品を支給
ロームのエンジニアによる技術サポートも実施
- 優秀作品は、ロームが出展する国内外の展示会で紹介

<対象・応募資格>

- グループ・法人など参加形態は問いません
- 氏名や所属などの情報を開示して頂ける方 ※ペンネーム/ハンドルネーム等は不可
- 一次審査通過後、プロトタイプ制作への参加が可能な方

<応募方法、その他>

応募方法、詳しい条件、審査員などの情報は、「ROHM OPEN SOLUTIONS」サイトにてご案内します。

URL : <http://open.rohm.com/rohmhack2017/>

■ROHM OPEN SOLUTIONS サイトについて

デジタル・ファブリケーション技術の進化により、モノづくりに携わる人々のフィールドがますます拡大する中、ロームグループも長年培ってきたセンサや無線、マイコンなどの半導体技術を活かし、誰もが簡単に利用できる評価キットなどのモノづくり支援ツールを数多く取りそろえてきました。

今回、これらのオープンイノベーション活動をさらに推進するために、ロームグループのモノづくり支援ツールをハード、ソフト両面で紹介する「ROHM OPEN SOLUTIONS」サイトをオープンしました。ロームグループでは、今後も誰もが気軽にモノづくりやプロトタイプ制作に取り組める環境づくりに努めてまいります。